

本日の話のテーマは、「愛と未来」としました。式が始まるまで会場では、歌手キロロさんの「未来へ」を聞いていただきました。

新入生の皆さんが、本日ここにあるのは、ご家族の慈しみに依るものです。ご両親への深い感謝をいつまでも持ち続け、あなたの前にある輝かしい未来を、あなた自身の手で切り拓いて下さい。

ここで名市大の沿革をご紹介します
Y 罫す者

東日本大震災後、名市大では絶えず、大学の特性を生かした支援をしてきました。

その一つはこの動画で、芸術工学部が船舶が津波でビルに乗り上げてしまった惨状を、CG技術を駆使して再現したものです。大震災を風化させず、一日も早い復興を願う思いから作成されました。

看護学部では、被災地のひとつ陸前高田市から、毎年2名の学生を迎え、この春、第一期生が卒業しました。本日も、地元の新聞で大きく取り上げられた二人も新入生がこの会場におられます。温かく迎えてください。

一昨年、開学65周年を記念して、本学の管弦楽団と教職員、学生らが、ヨーロッパから招いた4名のソリストとともに奏でた「ベートーベン第九」の合唱は、美しくも力強い一体感に溢れたもので、1700名の観衆を感動の輪で魅了しました。

この演奏は、YouTube夜麗 柳
い。

